

## 第41回関西広域連合委員会の概要

平成26年1月24日  
関西広域連合本部

○日時：平成26年1月23日（木） 15:50～17:10

○場所：大阪府立国際会議場 12F 特別会議場

○出席者：井戸連合長、仁坂副連合長、嘉田委員、山田委員、松井委員、飯泉委員、竹山委員、久元委員、林副委員、平口副委員、辰巳部長（橋下委員代理）  
連携団体（福井県、三重県、奈良県）

### ○議事概要

#### 1 協議事項

##### ① 次期広域計画について

・ 連合議会やパブリックコメント等の意見を踏まえ作成した関西広域連合広域計画（案）について協議を行い、原案どおり決定した。なお、関西版マスターズ大会の名称について、「関西マスターズスポーツフェスティバル」に決定したことを受け、記述を改めることとした。今後、3月連合議会へ議案として提出する予定。

##### ② 関西広域連合規約の改正について

・ 次期広域計画（案）を踏まえ、規約改正（文化振興、農林水産業振興、広域環境保全に追記）について協議を行い、原案どおり決定した。今後、構成府県市議会において議案として提出する予定。

##### ③ 平成25年度補正予算について

・ 今年度の執行見込額に基づき作成した補正予算（案）について協議し、原案どおり決定した。今後、3月連合議会への議案提出に向け、2月の常任委員会で説明を行う予定。  
（補正額）△8,744千円  
（補正内容）ドクターヘリ運航経費の増額等、広域産業振興費等事業費の節減による減額等

##### ④ 関西版マスターズ大会について

・ 関西版マスターズ大会について、名称を「関西マスターズスポーツフェスティバル」とすることとし、平成26年度は、府県市ごとに開催している生涯スポーツ大会等に冠をつける方式で実施することを決定した。

#### 2 報告事項

##### ① 「関西文化の日」の実施結果について

・ 平成25年11月16、17日を中心に、関西の美術館・博物館等文化施設の入館料を無料とする「関西文化の日」について、参加施設（514施設）、参加者（約46万人）ともに過去最多であったことについて報告があった。

##### ② 「古典の日」に関する取組について

・ 「古典の日」の普及・啓発を行うため、古典の日啓発リーフレットを作成したことについて報告があった。

##### ③ 「メディカル ジャパン」の誘致及び開催について

・ 病院設備から臨床・医療機器、先端医療など医療、製薬など医療全体を網羅する医療の総合展「メディカル ジャパン」を誘致し、平成27年2月に大阪で開催することについて報告があった。

##### ④ 災害医療コーディネーター研修会の開催について

・ 大規模災害発生時の応援力・受援力を高めるため、構成府県が設置している災害医療コーディネーターの研修を徳島県で実施することについて報告があった。

##### ⑤ 今冬の電力需給状況等について

・ 今冬、気温は平年に比べて低めに推移しているものの、電力使用率は90%以下であり、電力需給が安定していることについて報告があった。

⑥ 道州制のあり方研究会第 10 回会合について

- ・ 1 月 20 日に開催した研究会（テーマ：最終報告素案）の結果について報告があった。最終報告について、次回の連合委員会で、道州制のあり方研究会委員と連合委員との意見交換等を経て、年度内に取りまとめる予定。

⑦ 平成 26 年 3 月関西広域連合議会定例会について

- ・ 3 月 1 日に広域連合議会 3 月定例会を開催することについて報告があった。

⑧ 丹生ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場について（滋賀県）

- ・ 滋賀県より、1 月 16 日に開催された検討の場での協議内容（丹生ダム建設事業の検証に係る検討状況）について報告があった。